

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



令和 6 年度

雲南県土整備事務所  
(仁多土木事業所)

主要事業説明資料

令和 6 年 5 月

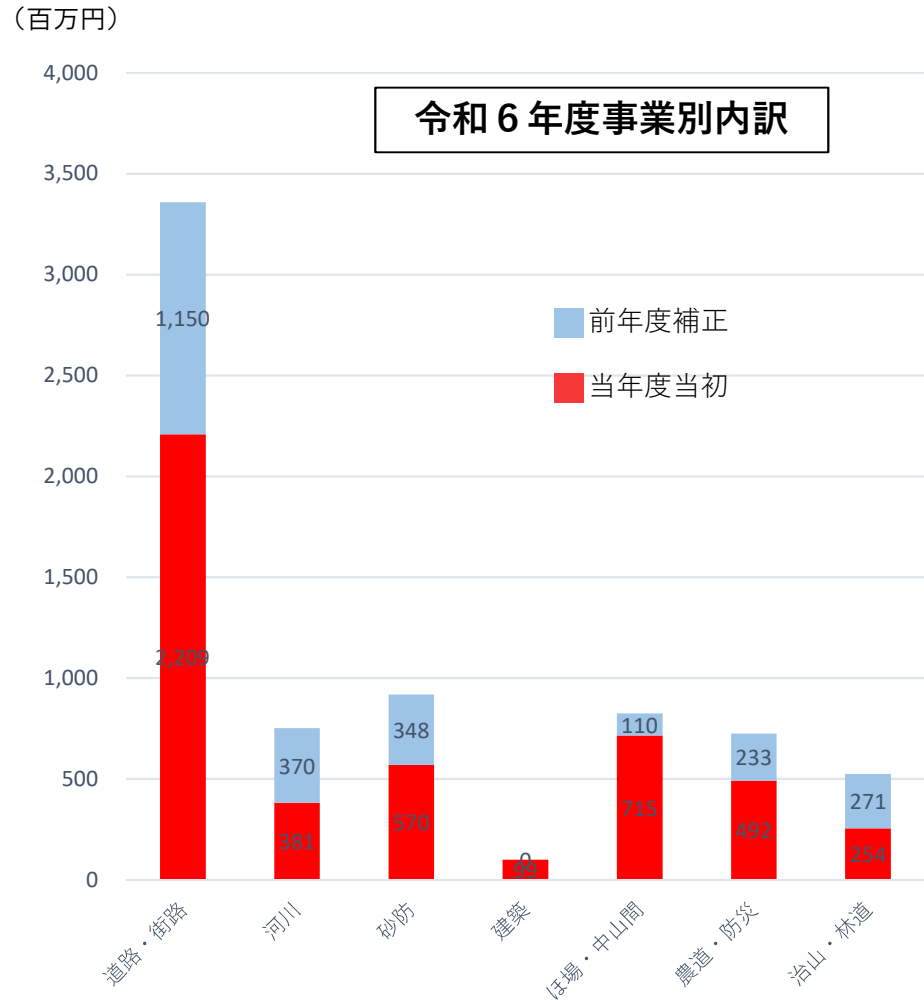
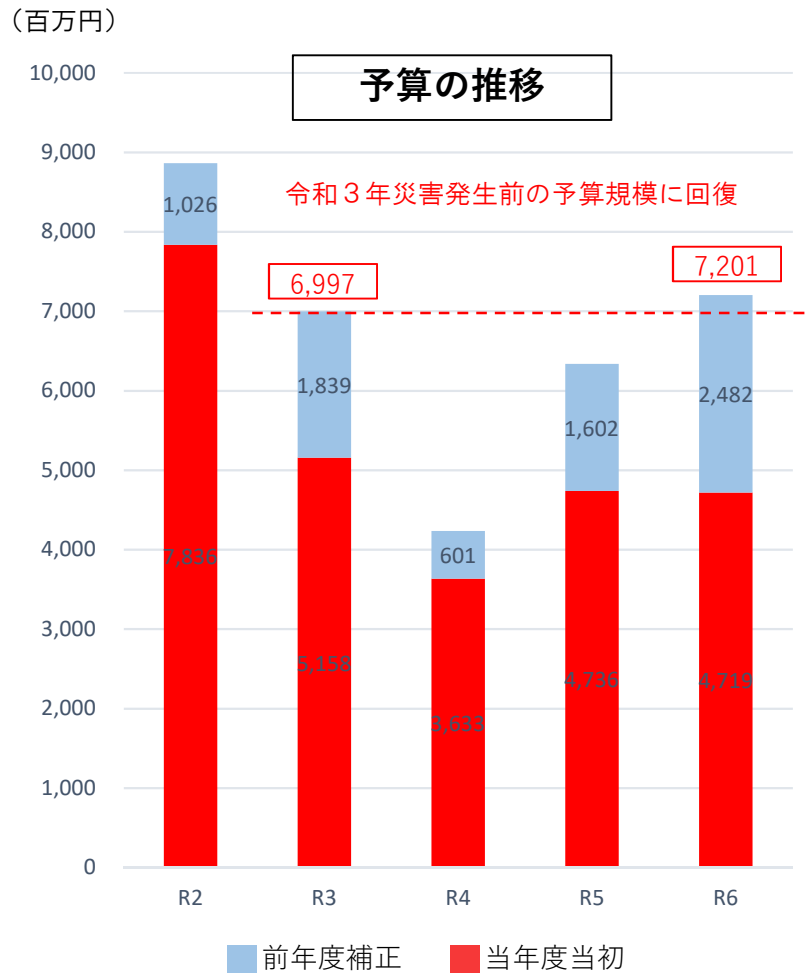
## 【目次】

予算の概要	P. 1
主要事業箇所位置図	P. 2
<b>[道路]</b>	
一般国道314号湯の原工区・一般国道432号郡工区	P. 3
(主)横田多里線龍ノ駒工区	P. 4
<b>[河川]</b>	
斐伊川水系治水対策の推進	P. 5
<b>[砂防]</b>	
土砂災害対策の推進	P. 6
<b>[維持・管理]</b>	
橋梁耐震化の推進	P. 7
落石対策の推進	P. 8
道路施設老朽化対策の推進	P. 9
安全な道路環境の整備	P. 10
<b>[農林]</b>	
ため池整備(矢入原地区)	P. 11
〃(大宮谷下地区)	P. 12
山地災害対策の推進	P. 13
林道専用道の推進	P. 14
<b>[新たな取組]</b>	
建設DXの取組	P. 15
建設業の魅力発信	P. 16
連絡先	P. 17

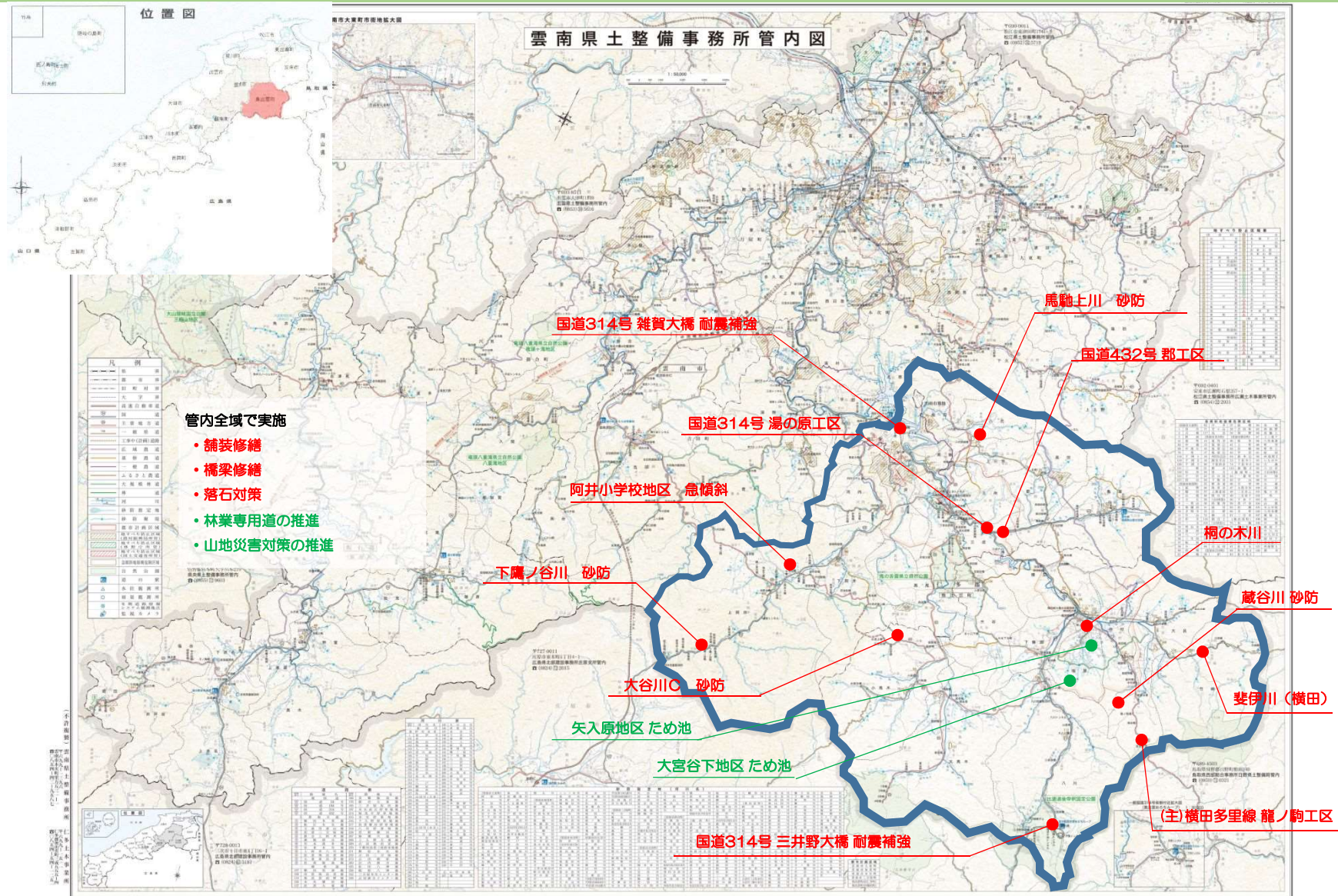
# 予算の概要 (本所+仁多)

## 【全体概要】

- 令和6年度事務所配分額  
4.7億円（土木3.2億円、農林1.5億円） 対前年度比1.00
- 前年度補正を含めた場合  
7.2億円（土木5.1億円、農林2.1億円） 対前年度比1.14



# 主要事業箇所位置図





# 国道 314号 湯の原工区・432号 郡工区

R5補正予算額 6百万円  
R6当初予算額 127百万円

## 【事業概要】

- ・ 国道432号は、松江圏（松江・安来地域）と仁多郡を結ぶ主要な幹線道路です。
- ・ 当工区は、管内の国道で唯一の未改良区間で狭隘なため、スムーズな車輛のすれ違いや歩行者の安全確保が出来ないことから、この状況を解消するため整備しています。

## 【事業箇所】

奥出雲町三成～郡

## 【R6年度事業内容】

### 湯の原工区

- ・ 張出歩道
- ・ 舗装工

### 郡工区

- ・ 舗装工



(湯の原工区) 完成区間



(郡工区) 山切り完了

## 【期待される整備効果】

- ・ 未改良区間の整備により、円滑な交通が可能となるとともに松江市、安来市とのアクセス強化が図られます。
- ・ また、歩道を整備することで歩行者の安全を確保することができます。

# 主要地方道 横田多里線 龍ノ駒工区

R5補正予算額 65百万円  
R6当初予算額 40百万円

## 【事業概要】

- ・ 主要地方道横田多里線は、旧横田町と旧日南町を結ぶ生活道路です。
- ・ 当工区は、**狭隘・急勾配で見通しの悪いカーブが連続する上、豪雪時には除雪作業に時間を要し、道路利用者に不便が生じていることから、この状況を解消するため1.5車線改良**を行っています。

## 【事業箇所】

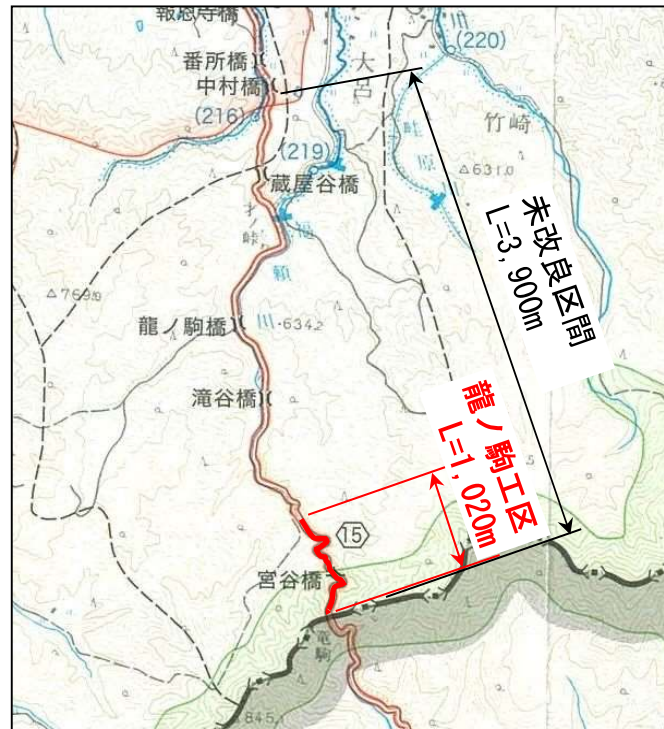
奥出雲町大呂

## 【事業計画】

- ・ H27～R10
- ・ L=1,020m
- ・ 局部改良

## 【R6年度事業内容】

- ・ 道路土工



鳥取県境付近

鳥取方面



急カーブ解消

## 【期待される整備効果】

- ・ 旧日南町上萩山地区から旧横田町商業圏へのアクセス強化が図られ、地域活性化が図られます。



## 斐伊川水系 治水対策の推進

R5補正予算額 76百万円  
R6当初予算額 55百万円

### 【事業概要】

- ・ 斐伊川は、昭和60年災害を契機として河川改修に着手しましたが、上流部の未改修区間は流出土砂の堆積や取水堰のせき上げにより治水能力が不足しています。
- ・ 桐の木川は、平成元年に災害を受け、上流区間は荒廃砂防事業で整備しましたが、横田の中心部において治水安全度が確保されていません。
- ・ このため、治水安全度を向上させるため河川改修を行っています。

### 【事業箇所】

斐伊川（横田）	桐の木川
・ 奥出雲町竹崎	・ 奥出雲町横田

### 【事業計画】

斐伊川（横田）	桐の木川
・ S63～R10年代	・ H22～R10年代
・ L=3,560m	・ L=450m
・ 河道改修	・ 河道改修

### 【R6年度事業内容】

斐伊川（横田）	桐の木川
・ 護岸工	・ 橋梁上下部工

斐伊川 改修状況



桐の木川 改修状況



### 【期待される整備効果】

- ・ 河川の拡幅、河床の掘削及び堰の改築を実施することにより流下能力を確保し、沿川の家屋の浸水被害を防ぐことができます。

## 土砂災害対策の推進

R5補正予算額 52百万円  
R6当初予算額 75百万円

### 【事業概要】

- ・ 頻発・激甚化する土砂災害から地域を守るため、対策施設の整備を推進します。

### 【R6年度事業箇所】

- [砂防①] 蔵谷川（奥出雲町中村）
  - ・ H24～R7 砂防堰堤 2基、溪流保全工 195m
  - ・ R6 2号堰堤工、溪流保全工
- [砂防②] 大谷川C（奥出雲町小馬木）
  - ・ H31～ 砂防堰堤 1基
  - ・ R6 地籍調査
- [砂防③] 下鷹ノ谷川（奥出雲町上阿井）
  - ・ R5～ 砂防堰堤 1基
  - ・ R6 用地測量
- [砂防④] 馬馳上川（奥出雲町八代）
  - ・ R6新規～ 砂防堰堤 2基
  - ・ R6 測量調査設計
- [急傾斜] 阿井小学校地区（奥出雲町上阿井）
  - ・ H31～R8 擁壁工 220m
  - ・ R6 擁壁工

### 【期待される整備効果】

- ・ 砂防設備や急傾斜施設を整備することで人家や道路等が保全され、地域の安心・安全が確保されます。





## 橋梁耐震化の推進

R5補正予算額 105百万円

R6当初予算額 100百万円

### 【事業概要】

- ・ 緊急輸送道路上にある耐震性の低い橋梁（L=15m以上、複数径間、平成7年以前の道路橋示方書）の耐震補強を進めており、仁多管内では**21橋のうち16橋の耐震化が完了**しています。
- ・ 令和4年度から**雑賀大橋の工事、三井野大橋の調査設計を実施**しています。
- ・ **令和11年度までを目途に完成**させるよう橋梁の耐震化を推進します。



国道432号 槇谷橋 (三成)



国道314号 三井野大橋  
(八川 おろちループ)

### 【R6年度事業内容】

- ・ 雑賀大橋 (L=96m) 橋脚補強工、支承補強工
- ・ 槇谷橋 (L=87m) 耐震補強設計 N=1式
- ・ 三井野大橋 (L=392m) 耐震補強設計 N=1式

### 【工事中箇所】

- ・ 雑賀大橋 (橋長 L = 96 m)

#### ◆概要

支承補強工 (水平力分担構造) N=19基

橋脚梁補強工 N=2基 (コンクリートV=22m<sup>3</sup>)



着手前



R5工事完了

# 落石対策の推進

R5補正予算額 72百万円  
R6当初予算額 8.5百万円 (定期点検費)

## 【事業概要】

- ・「落石に係る道路防災計画」(令和2年12月改訂)にもとづき「第1段階」として、15年間(令和16年度まで)を目途に落石頻度の高い30cm未満の石を対象に対策を行います。
- ・**緊急輸送道路は、10年間(令和11年度まで)を目途に完成**させるよう対策を推進します。

## 【仁多管内】 ( ) 内緊急輸送道路

- ・要対策箇所 131 (42)
- うち第1段階施工 89 (35)
- ・カルテ監視箇所 147 (46)

※緊急輸送道路の35箇所のうち8箇所対策完了済み

## 【緊急輸送道路】

- ・国道314号
- ・国道432号
- ・玉湯吾妻山線

## 【R6年度事業内容】

- ・工事(八川、上阿井)  
  落石防護柵設置  
  N=2箇所



R5.7.3 国道432号 上阿井



R3.9.2 国道314号 横田



R4~5施工箇所

国道432号上阿井 落石防護柵



## 道路施設老朽化対策の推進

R5補正予算額 7百万円  
 R6当初予算額 65百万円 (施設点検 57百万円含む)

### ◆取り組み◆

- ・県では、平成26年度から橋梁・トンネル等、道路を構成する主要な施設の近接目視点検を行っており、
- ・仁多管内では、177施設（橋梁164橋、トンネル10本、シェッド・シェルター3基）のうち「**早期に修繕が必要**」と確認された25施設のうち、これまでに24施設（橋梁22、トンネル1、シェッド1）の修繕が完了しています。
- ・残る1施設については、**令和6年度（R5繰越工事）により完了予定**です。
- ・今後は、2巡目点検（令和元年から令和5年度）で「**早期に修繕が必要**」と確認された橋梁2施設の修繕を完了させるよう対策を推進します。

### ◆早期に措置が必要な施設の事例◆

【R5年度完了】国道432号（上阿井）  
 新大森橋（鋼桁の腐食）



【R5年度完了】国道432号（上阿井）  
 米原大橋（ひび割れ対策）





## 安全な道路環境の整備 舗装修繕事業の推進

R5補正予算額 0百万円  
R6当初予算額 120百万円

### 【事業概要】

- ・安全、円滑な通行環境の整備を図るため、**舗装修繕を継続的に実施**
- ・舗装面のひび割れ率、わだち掘れ、道路走行中の凹凸状況および交通量を考慮

### 【事業箇所】

奥出雲町 管内一円

### 【R6施工予定路線】

- 国道314号
- 国道432号
- (主) 上阿井八川線
- (一) 印賀奥出雲線
- (一) 吉田奥出雲線



やにゅうばら

# 矢入原地区 農村地域防災減災事業

全体事業費 225百万円  
R6当初予算額 25百万円

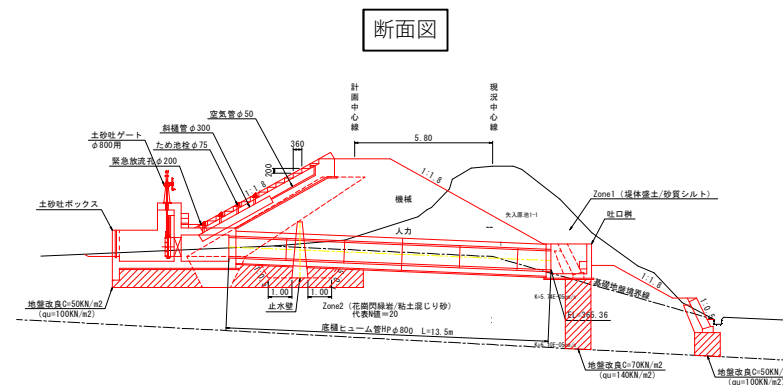
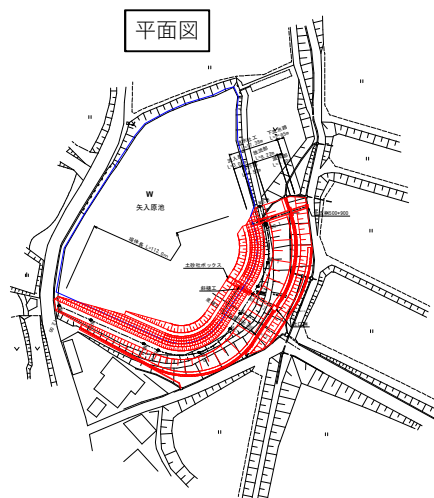
## 【事業概要】

事業進捗率 (R5末時点) 88.9%

- 本ため池は築造後長い年月が経過老朽化が進み、堤体からの漏水も多くみられる状況である。また、耐震性も有しておらず、地震に対して不安定な状況であり、地震時には堤体が決壊する恐れがあり下流の民家や市道に多大な被害が想定されることから、本事業で耐震化を伴う改修を行う。

## 【事業箇所】

仁多郡奥出雲町稲原



## 【事業計画】

- 令和3年度～令和7年度
- 堤体工(H=5.7m L=110.3m) 1式
  - 取水施設(斜樋・底樋)工 1式
  - 洪水吐工 1式

## 【令和6年度事業内容】

- 堤体工 1式

## 【期待される整備効果】

- 本事業でため池を改修することにより、下流地域の保全や安定した農業用水の確保による農業生産の維持が図られます。



# 大宮谷下地区 農村地域防災減災事業

全体事業費 230百万円  
R6当初予算額 10百万円

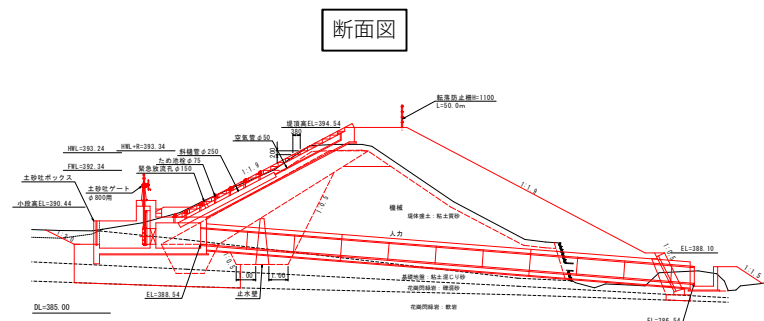
事業進捗率 (R5末時点) 11.3%

## 【事業概要】

- ・本ため池は洪水吐の断面が計画洪水量に対して不足している。また、耐震性も有しておらず、地震に対して不安定な状況であり、**地震時には堤体が決壊する可能性があり下流の民家や市道に多大な被害が想定されることから、本事業で耐震化を伴う改修を行う。**

## 【事業箇所】

仁多郡奥出雲町稲原



## 【事業計画】

令和4年度～令和8年度

- ・堤体工(H=6.0m L=43.8m) 1式
- ・取水施設(斜樋・底樋)工 1式
- ・洪水吐工 1式

## 【令和6年度事業内容】

- ・用地調査 1式
- ・用地補償 1式

## 【期待される整備効果】

- ・本事業でため池を改修することにより、下流地域の保全や安定した農業用水の確保による農業生産の維持が図られます。



## 山地災害対策の推進（治山事業）

R5補正予算額 251百万円  
R6当初予算額 194百万円

### 【事業概要】

・保安林の公益的機能（土砂流出防備、水源かん養）を維持推進するために治山事業を推進します。

### 【R5補年度実施箇所】

#### <復旧治山>

下久野北地区 谷止工 1基、流路工 44.5m

上ノ段地区 谷止工 1基

深野地区 谷止工 1基

坂本地区 谷止工 1基

#### <緊急予防治山>

南村地区 山腹工 1式

原口地区 谷止工 1基

#### <緊急総合治山>

多久和地区 床固工 1基、流路工43.7m



谷止工



山腹工（法枠工、土留工）



山腹工（落石防護柵工）



森林整備（本数調整伐工）

### 【R6年度実施箇所】

#### <復旧治山>

井儀地区 谷止工 1基、上阿井南地区 谷止工 1基、

中小田地区 谷止工 1基、奥畑地区 谷止工 1基

#### <流域保全総合治山>

尾原地区 谷止工 1基、下刈り 2.88ha

<保安林整備>（本数調整伐、除伐）大東地区、掛合地区、赤来地区、頓原地区、仁多地区、横田地区

### 【期待される整備効果】

- ・谷止工や山腹工により、人家、道路、その他の公共施設を山地災害から保全します。
- ・森林整備により災害に強い健全な保安林を育成します。

## 林業専用道の推進（林道事業）

全体事業費	1,044百万円
R5補正予算額	20百万円
R6当初予算額	60百万円

### 【事業概要】

事業進捗率（R5末時点）14.4%

県では利用期を迎えた森林を積極的に伐採し、木材として利用し、再び造林することによって、「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の実現を目指しており、人工林資源が充実した森林エリアを中心に**林業専用道の整備**を推進しています。

### 【R6年度実施箇所】

入間本谷線

事業位置 雲南市掛合町入間

事業計画 L=3,970m

事業年度 R3～R10（R6開設工事 L=200m）

中村大呂線

事業位置 仁多郡奥出雲町中村

事業計画 L=6,787m

事業年度 R3～R12（R6開設工事 L=700m）

土打線

事業位置 飯石郡飯南町小田

事業計画 L=2,500m

事業年度 R1～R8（R6開設工事 L=200m）



令和2年度全線完成石休線

### 【期待される整備効果】

- ・原木の搬出が効率的になり、木材生産の低コスト化が図られます。
- ・林業をはじめとする地域の産業振興と環境保全の両立が図られます。



# 建設DX（デジタルトランスフォーメーション）の取組

## WEB立会

★移動の短縮

★施工業者の待ち時間の短縮

(通常の様子)

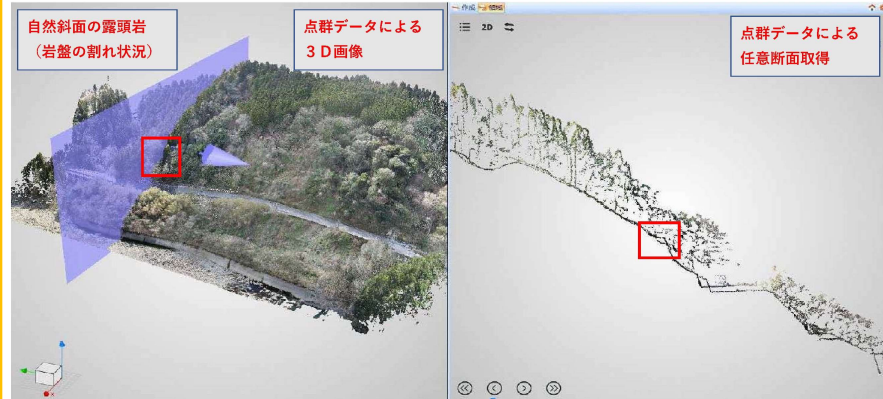


(実際の様子)

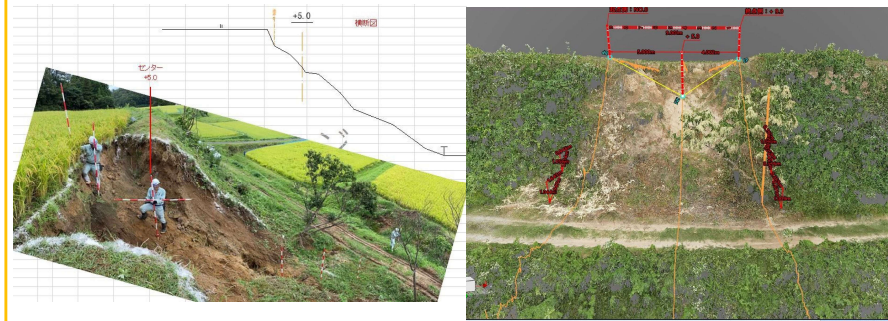


## ドローン測量

★少人数（省力化）



ドローン レーザー測量 (提供：伊藤建設)



ドローン測量 (提供：奥出雲町)



# 建設業の魅力発信の取組

## 雲南県土広報部会

- ★各部の若手職員で構成
- ★管内小学校4～6年生児童に配布する建設業こども新聞「ミライ☆ビルダーズ新聞」を企画・制作
- ★新聞はHP、SNS等でも発信
- ★イベントブース出展（コスモス祭、おろち湖祭）



広報検討部会（部会の様子）



コスモス祭への出展（R5.10）



ミライ☆ビルダーズ新聞



雲南県土HP

## 建設業イメージアップ

★新4Kなど、建設業の良いところをPR!



協賛 雲南地区建設業協会 仁多地区建設業協会 島根県雲南県土整備事務所



工事イメージアップ看板

公用車・社用車マグネットシール

ポスター



名刺



雲南地区建設業協会 × 雲南県土整備事務所

## 連絡先（仁多土木事業所）

[項目]	担当課		電話番号
[道路] [河川] [砂防]	仁多事業所	工務課	0854-54-1253
[維持・管理]	仁多事業所	維持課	0854-54-1235
[農林] [ほ場] [ため池] [農道] [治山] [林道]	農林工務部	農村整備課	0854-42-9540
		ほ場・防災課	0854-42-9542
		農道整備課	0854-42-9553
		治山・林道課	0854-42-9564